

今月のテーマ「今が重要、6月の勉強法」

勝負の分かれ目は実は6月、1年でもっとも実力差がつきやすい季節

受験生にとって夏休みは重要です。が、それよりもっと重要なのがいま6月です。みんなが頑張っている時は、自分の実力は伸びていても、人との差は広がったりも縮まったりもしません。まだ受験生になり切っていない人が多いこの時期の努力こそが、素晴らしい結果につながります。



ys
media

【よみうり進学メディア】
<https://ysmedia.jp/>

発行/©(株)読売エージェンシー
東京都千代田区富士見2-1-12
03-5226-9915

編集協力/(株)メディアバンク
(社)かながわ民間教育協会

2023年 神奈川版 6月号

特集 先輩がすすめる我が校自慢! 2面
武相高校(横浜市港北区)
横浜高校(横浜市金沢区)
横浜芸術高等専修学校(横浜市港北区)

令和5年度 神奈川県私立入試の動向 3面
専門学科にはどんな学科があるの?

受験生の疑問に答えるQ&A 4面
専門家の先生がみなさんの疑問・不安にズバリ解答!!

受験生の実力差はどこでついているかを考えてみます。
まず受験勉強の期間は4月から翌1月までの10か月であること仮定します。本番試験は1月から3月にかけて実施されるので、地域差や個人差はあるにしても、大体そのくらいでしょう。
では、その中で実力差がいちばんつきやすいのはどの時期でしょうか。

本番直前は差がつかない

例年の受験生の動きを見てみると、本番試験の1・2か月前はみな勉強が止まり、寝る間も惜しんで勉強します。ですから、この受験生もほとんど実力を伸ばして行きます。
しかし、このように全員が頑張っている時は、実力差はつきません。相手が立ち止まったり、のんびり歩いたりすれば、ほんの少しスピードを上げて走るだけで追い越せますが、みんなが必死で走っているときは、差をつけることも差を縮めることも難しいです。

後半戦より前半戦で差がついてくる

さて、このように考えると、本番試験から遠い時期ほど差がつきやすいだろうということが容易に想像できます。
前述した受験勉強の期間10か月を2つに分けると、4月から8月までの5か月間が前半戦、それ以降が後半戦となります。が、差がつきやすいのは前半戦、つまり今の時期なのです。

夏休みより、夏休み前

夏休みに入ると部活も引退し、受験勉強に取り組みが増えます。塾の夏季講習に参加する人も出てくるでしょう。

6月についた差が最後まで響く

さあ、ここまで話せばもうお分かりでしょう。夏休み・冬休み・定期考査の直前、これらは実力を伸ばすことはできても、差はつきにくい時期です。本番まで時間があり、前半戦であり、さらに言えば夏休み前である今の時期こそが、もっとも実力差がつきやすい時期なのです。

毎日30分、その積み重ねがものを言う

6月の重要性は分かっていた。夏休み前の重要性も分かった。では具体的に何をどうやればいいのか。そう思われた人も多いでしょう。
そこでいくつかアドバイスします。
家での学習は学校の予習・復習が中心になるでしょう。あるいは宿題・課題が中心になるでしょう。これらはそのまま

みんな少しずつ頑張りが始まります。ということは、差がつきにくい季節に入っていくということになります。もちろん頑張れば実力は間違いなく伸ばせます。ただ、実力差という観点からは、夏休みは差を広げたり差を縮めたりということができにくいのです。

仲間を信じて心を一つに



相模女子大学高等部 サッカー部

相模女子大学高等部サッカー部は、経験者はもちろん初心者も多く所属しています。今年度は関東大会出場を目標にして、日々生徒同士で技術を高め合いながら楽しく活動をしています。女子サッカーをもっと盛り上げていきたいと思っておりますので、興味のある中学生の方は是非、部活見学に来てください。初心者も大歓迎です。(写真・文:学校寄稿)

部活動 PICKUP!

授業の受け方にも工夫

授業に取り込む姿勢も変えてみましょう。大事なのは意識です。方法も大事ですが、それ以前に意識です。試合に臨むのに「勝ちたい」と思うのと「負けたくない」と思うのでは、どちらが好結果を生むでしょう。おそらく「勝ちたい」の方でしょう。気持ち

授業は受験勉強の一部です。授業は受験勉強の一部なのだ。この場で理解し覚えてしまつたのだ。持つて欲しいのはこの意識です。たったこれだけで授業の成果はこれまでもとまったく違うものになるでしょう。

神奈川全県模試

県内最大級の公開模試で夏の頑張りを確かめよう!!

中1、中2、中3の全学年対象
中2と中3は「特色検査対策模試」も同時開催

県内複数会場にて、**8/20日開催**

親子のための特色検査対策特別セミナー

参加無料 **7/22土開催**

会場:鎌倉芸術会館 10:00~12:00

お申込みはwebから 神奈川全県模試

未来の自分を切り拓け

全学年
2クラスの
**少人数
教育**

確かな力をつける
英語教育

オーダー
メイドの
進路指導



**2023年度
共学化**

聖ヨゼフ学園高等学校

JR京浜東北線「鶴見駅」京浜急行線「京急鶴見駅」
その他東横線綱島駅・菊名駅からバス



ホームページ

●こんな力(心)を持つ人を育てます

- ①自分を認め、大切にできる力
- ②他者に共感、受容し、思いやる心
- ③未知なるものに踏み出す力

■ オープンスクール ■

6月17日(土) 予約受付中

■ キャンパスツアー ■

8月 3日(木)・4日(金)

17日(木)・18日(金)

予約受付は1ヶ月前から



予約はごちん

ミッションスクールとして創立70周年を迎える「聖ヨゼフ学園」は2023年4月から共学校となりました。教育の特色の一つが少人数教育。全学年2クラス制で生徒個々の学びを細やかにサポートします。放課後の補習や学習メンター常駐の学習室、長期休暇中の講習はすべて無料で段階的に学習ができるシステムとなっています。

4技能を確実に伸ばす英語教育には定評があり、卒業時には生徒の約70%が英検2級以上を取得しています。そのため、国際系の学部に進学する生徒が多くいます。

進路指導は生徒一人ひとりの希望を尊重し、多様な受験形態に合わせたオーダーメイドの指導を実践しています。特に志望理由書や小論文の指導は1人の生徒に複数の教員が配置され面接の練習も納得できるまで繰り返します。毎年卒業生の80・90%が現役で大学に進学しています。近年医療系学部への進学率も大きく伸びています。コース制をとっており、総合進学コースはあらゆる進路に対応し、A E(アドバンス)コースは、リソニョコースでは英検準1級相当の英語力をつけることを目標としています。

さらに、探究学習に特化した「1レインクワイア」リーベス・トラッキングコースを新設。外部講師を招き積極的に社会問題について考える機会を設け、フィールドワークを行います。さらには個々に研究テーマを決めて解決策を提案するプロジェクト型・発信型の学びを実践します。

「信・望・愛」を校訓とする人間教育や少人数教育などの学校の「核」は変えることなく、より広く豊かな学びの場としてアップデートし続けています。(PR)

6月号特集 先輩がすすめる我が校自慢!

『僕の高校はここがすごい!』、『私の高校のここが好き!』などなど、先輩たちの自慢したいことを取材してきました。イキイキした先輩たちの声をお届けします。

写真:学校提供、一部編集部撮影



伊藤達平さん。現在は新しい制服に新調されている



創立80周年記念事業で人工芝のグラウンドを整備

横浜市港北区、小高い住宅街にキャンパスが広がる武相高校。校舎正面にはスポーツ関連の垂れ幕が下がり、各クラブの躍進を伝えている。武相高校は体育コース、総合コース、進学コース、特進クラスを含む。各生徒の個性や進路に合わせてコースを選択できるのが魅力だ。進学コース3年生の伊藤達平さん(横浜市立港中学校出身)は生徒会長でもある。「校内の雰囲気は少しやんちゃで開放的。共学の中学校から進学した私にとって、ありのままの自分を出せ、安心できる環境です」と声を弾ませた。校内では好きなこと得意なことほもちろん、嫌いや苦手なことまでさらけ出せるフレンドリーな雰囲気。「意見がぶつかったり感情的になったりしたときは、正面から向き合っ解決します。お互いに率直に言い合い、感情を共有する。その結果、前より仲が良くなっています」。一人ひとりの生徒が自分の意思を明言でき、互いに認め合うことで、自然体でいられる居心地の良い環境が生まれている。同校には体育コースもあ

り、もともとスポーツも盛ん。「通常の体育の授業もかなりレベルが高いです」と伊藤さん。オリンピックに出場したOBもおり、硬式野球部をはじめ、全国大会に挑むレベルの高いクラブ活動も多い。それぞれのクラブの活躍がほかの生徒たちにも元氣とやる気を与えている。勉強面では、進学コースの今春の大学進学率は84%。生徒の多くは学業とクラブ活動を両立させ学校推薦型選抜や総合型選抜で合格を勝ち取っている。昨年度の特進クラスでは防衛大学・早稲田・関関同立・GMARCH・成成明武・日東駒専に現役合格した実績がある。伊藤さんも志望大学の推薦合格を目指し、定期考査の勉強に取り組んでいるところだ。加えて生徒会活動、ビジネス研究部に所属し研究活動を、さらに軽音楽部ではドラムを叩いているそう。「勉強に力を入れることはもちろんですが、今しかできないこと、興味関心があることにチャレンジし、さまざまな知識を得ていくことも大切だと思っています」と話してくれた。

勉強に部活動に、ありのままの自分を発揮 武相高校(横浜市港北区)



校舎前の人工芝グラウンドにて



完成したばかりの4号館の外観

2020年に共学化した横浜高校。京浜急行能見台駅から徒歩約2分の好立地にある。2年生の中澤和さんは横浜高校の良いところについて、まず部活動が盛んなことを挙げた。「野球部やバドミントン部など全国区で話題になる部活動が多く、昨年も野球部が夏の甲子園に出場した際は全校で応援し、すごく盛り上がりました」。中澤さんはJRC部(Junior Red Cross/青少年赤十字)に所属。ボランティア活動を中心に救護活動、献血活動、ビーチクリーンなどを行っている。「自分の行動が環境に悪影響を及ぼしているという気づきがありました。自分たちの何気ない行動でゴミを増やさないよう、意識が変わりました。点字や手話、救急法なども学んでおり、学校の授業以外で学びの機会を得られ、充実していると話してくれた。校舎や施設については、中学生だった中澤さんの志望校選びの決め手のひとつだったそう。「いちばんの理由は家からの近さですが、もうひとつが学校の綺麗さでした。木を基調としたコンクールや自習室を見て、こんな素敵な学校があるのだと知り、これを決め手になりました」。

コンクールは、校舎の各所に設けられたオープンスペースのこと。自主学習や発表・展示など、教室外の学びの場として使われている。生徒だけでなく、先生との会話や相談に使われることもあり「誰もか、何にでも使えるイチオシの場所です」と中澤さん。他にも人工芝のグラウンド、食堂やトレーニングルーム、4号館のテラスなど、好きな場所がたくさんあると紹介してくれた。最後に高校選びのアドバイスとして「気になっている学校には必ず足を運んでください。横浜高校は元男子校。見てみると、こんなに綺麗な学校だと想像がつかないと思います」。続けて「明るく開放的、活気がある学校です。みんなに活躍の場があって仲良しです。一度見学に来てみてください」とメッセージも添えてくれた。

綺麗な校舎で、皆がアクティブに活動 横浜高校(横浜市金沢区)



授業後のスタジオで。初音さんには制服を着てもらいました



初音さんのアートセレクションでの舞姿

「毎日、大好きなダンスに取り組める。それが最大の魅力です」と紹介してくれたのはダンス&ボーカルコース2年の初音庵さん(横浜市立秋葉中学校出身)。横浜芸術高等専修学校は総合芸術科と美容師学科の2学科制。総合芸術科には他にも声優、マンガ・イラストなど6つのコースがあり、それぞれの『好き』を生かした学校生活を送っている。「クラスにはいろんな人がいます。授業は基礎から始まり応用に進んでいくので、初心者でも大丈夫です。ヒットポップ、ジャズなど幅広いジャンルを学び、プロとして活躍している先生たちからの指導も受けられます。私はジャズダンスが初めてで、まったくできないところからこれができる、これもできる、と重ねていきました。毎日に充実感が生まれます」。同校で毎年開催される芸術発表会『アートコレクション』では、全員がステージに立ち学習の成果を披露する。初音さんは1年生で発表会の学年リーダーとなった。「それまで意見を言うことが苦手でし

たが、リーダーとなったことで全体を見て発言すること、全員のバランスを見ることを学びました。それぞれの意見があるなかで、聞くことを全員が学んでいきました」。放課後は自主練習を繰り返して、お互いのダンスを撮影チェックし教え合い、意見交換もするそう。同校では北海道芸術高等専修学校との併修により、高校卒業資格も取得できる。学校の紹介でオーディションを受け、在学中のデビューも可能。初音さんはこの夏から、夢だったダンスインストラクターの研修を開始する。「今年には町内にある八杉神社で奉納演芸会を行います。技術指導だけではなく、芸術を通して社会との関わりも学ぶ。活動の幅も、考え方も広がっていきます」。

ダンサーをはじめミュージカル俳優、芸術系大学への進学と、生徒たちの夢はさまざま。「生徒全員が夢の実現へ取り組んでいます。先輩たちと将来の話をしに、ぜひ来校してくださいね」と、学校見学の紹介で話を締めくくってくれた。

「好き」にどんどん取り組む、充実の3年間 横浜芸術高等専修学校(横浜市港北区)

クラーク記念国際高等学校 厚木キャンパス

学校説明会

要予約 初来校の方向け

6/10(土)	6/25(日)	7/8(土)	7/22(土)	8/5(土)
13:00~15:00	10:00~12:00	13:00~15:00	10:00~12:00	10:00~12:00
※午後は体験授業開催				

在校生も参加
生の声でクラーク厚木を理解してみよう。
職員、在校生が心よりお待ちしております。

私たちが選んでます
おいでよ厚木!

募集・就職・進学
学校法人 国際学園
クラーク記念国際高等学校 厚木キャンパス TEL:046-220-5539
〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-32-7 小田急小田原線「本厚木駅」南口から徒歩5分

Talent & Mission
賜物を用いて使命を担う

夏休み学校見学会 ※要Web予約
8月12日(土)・14日(月) 10:00~11:30/13:00~14:30

オープンデー ※要Web予約
11月3日(金) 10:00~11:30/13:30~15:00

入試説明会 ※要Web予約
11月23日(木) 12月2日(土)
両日とも 10:00~11:30/13:30~15:00

楠木祭(文化祭)
9月23日(土) ※詳細はHPをご覧ください。

横須賀学院高等学校

〒238-8511 横須賀市稲岡町82 TEL.046-822-3218
京急 横須賀中央駅より徒歩10分
J.R 横須賀駅よりバス5分・徒歩5分、または横須賀駅より徒歩18分

充実した施設と教育プログラムで一緒に学びませんか

授業体験&部活動紹介
8月26日(土) 10:00~11:00

学校説明会 ※11月18日(土)は午後のみ実施
① 9月23日(土) ② 10月14日(土) ③ 10月29日(日)
④ 11月 4日(土) ⑤ 11月18日(土) ⑥ 11月25日(土)
午前の部 10:00~11:00・午後の部 13:30~14:30

文化祭(みどり祭) ※要予約 ※詳しくはHPで確認を
11月11日(土)・12日(日) 10:00~15:00

個別相談会(ミニ説明会を含む)
12月2日(土) 10:00~14:00

鎌倉女子大学高等部

〒247-8511 神奈川県鎌倉市岩瀬1420 TEL:0467-44-2113
https://www.kamakura-u-j.ed.jp/

令和5年度(2023年度) 神奈川県私立入試の動向

今年度の神奈川県私立高入試はどのような特徴があったのか、振り返ってみましょう。

難関校はさらに志願者増える

コロナ禍の中で最初の入試となった令和3年度は安全志向となり、難関校の志願者が軒並み減少しました。しかし翌令和4年度は志願者が戻り挑戦志向に転換、令和5年度はさらに増加もしくは前年度並みを維持し、挑戦志向が維持されました。しかし合格者数を増やした結果実質競争率が下がった学校が多く、これが今年度の特徴のひとつになりました。

オープン入試の応募増

挑戦志向を示すもうひとつの動きがオープン入試の志願者増です。日本大学は31.3%増、桐蔭学園13.9%増、横浜創英17.9%増、山手学院17.4%増、このほか藤沢翔陵、アレセイア湘南も増加しました。また、中央大学横浜は前年度より減ったものの400人台を維持、横須賀学院も前年度に倍以上増加、今年度も同様の志願者数でした。

このほかの動き

このほかの目立った動きを挙げると、鶴沼や麻布大学附属、向上、横浜清風、横浜創学館では出願基準を厳しくしたため志願者は減少、しかし同じくアップした横浜は逆に志願増となり共学化以来高い人気が続いていることを示しました。これらの学校は学力レベルが上がっている中で、志願する際には注意が必要で、東海大学相模と日本女子大学附属は志願減で実質倍率もダウン、来春は厳しくなりそうです。

「併願ドットコム」から見た検索校

首都圏16万ユーザーが利用している検索サイト、「併願ドットコム」のデータから、県内私立高校のエリア別検索ランキングを見てみましょう。次の様な学校が上位にきています。

書類選考型入試

県内私立高入試では書類選考型入試を実施している学校が多く、他地域では見られない特徴となっています。コロナ禍によって導入校は増え、今年度は一般入試の応募者の6割弱が書類選考利用者



2023 彩の国進学フェア

7/15(土) 10:00~16:00
7/16(日) 10:00~16:00

予約:6月15日(木)18時~

会場:さいたまスーパーアリーナ

検索

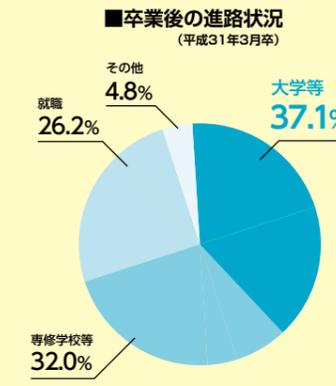
専門学科(高校)にはどんな学科があるの?

高校には普通科以外にも様々な専門学科があります。専門学科は、自分の興味・関心のあることを専門的に学び、将来自分が進む道を見つけていくことができます。農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の職業に関して、本格的に学ぶ環境が整っているのが専門高校です。多くの卒業生が、実践的な学びや、取得した資格を活かして、なりたい職業に就いたり、大学や専門学校に進学したりと、希望の進路を実現しています。今回は代表的な学科を5つピックアップしました。

情報科

情報化社会のスペシャリストを目指す

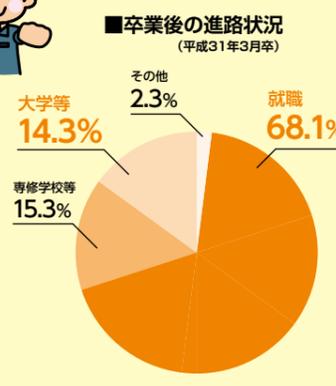
プログラム作成、ネットワークシステム構築や情報デザイン、静止画・動画、Webページの制作などを学び情報化社会を支える人を目指します。



工業科

日本の「ものづくり」を担う優秀な技術者に

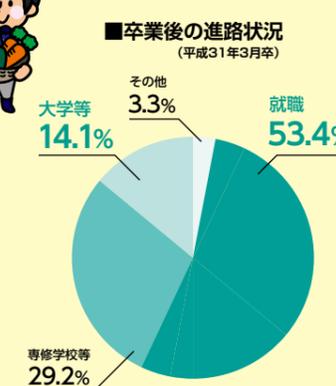
工業と社会の発展に貢献できる技術・技能を学びます。



農業科

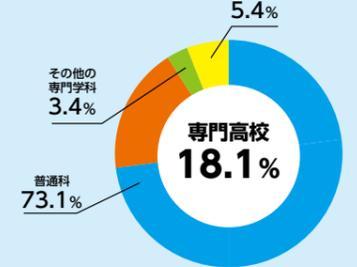
食物や自然を学び、人々の生活を支える人に

農業学習は、以下の4つの分野にわかれます。
①農業や食品加工
②森林、土木、造園などの地域環境
③動物、植物の生物工学
④フラワーアレンジなどのヒューマンサービス



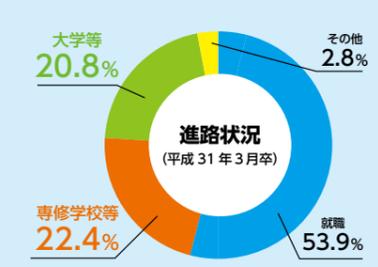
Q1 どれくらいの方が専門高校に通っているの?

A1 全国の高校生のうち、専門高校に通う生徒は、18.1%です。



Q2 卒業後はみんな就職するの? 大学に進学は出来るの?

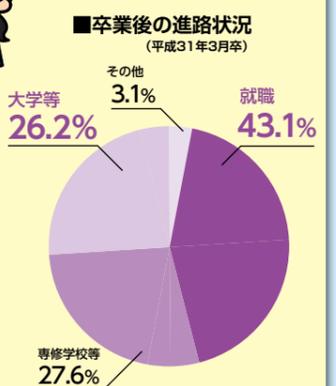
A2 大学や専修学校に進学する人も増えています。



商業科

さまざまな角度からビジネスを学ぶ

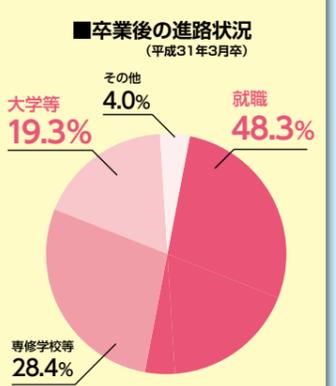
●ものを生産する人とそれを消費するをつなぐ流通
●マーケティング、法律、簿記、情報処理、経済
●ビジネスを円滑に行うためのコミュニケーションを学びます。



福祉科

地域の暮らしになくてはならない存在

卒業後は介護福祉士として活躍したり、進学して社会福祉士や精神保健福祉士などの資格を目指す生徒もいます。



※各卒業後の進路状況の出典は、文部科学省「令和元年度学校基本調査」より

